

12月のアーティスト・イン・レジデンス プログラム ～2015年NYタイムズ紙のダンス・ベストテン受賞振付家、余越保子～

12月に城崎国際アートセンターで予定されている、アーティスト・イン・レジデンス・プログラムをお知らせする。

1 JCDN「若手振付家とダンサーのためのプログラム」滞在制作【後半】

よこしやすこ
<ダンス&プロセス【ファシリテーター:余越保子】>

(1) 滞在制作

ア 期間

平成29年12月15日(金)～28日(木)

イ 内容・特色

- (ア) NPO 法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)が実施する若手振付家とダンサーが、世界を舞台に活躍するための実践プログラム。
- (イ) 全国から公募で集まった意欲ある若手振付家・ダンサーたちが、余越保子さんとともに新作の創作に取り組む。
- (ウ) 余越さんは、約20年間ニューヨークで活動し、現在は京都を拠点に活動する振付家。2015年にはNYタイムズ紙の批評家によるダンス・ベストテンにも選ばれている。近年は若手振付家養成にも積極的に取り組んでおり、2016年10月にはKIACにも滞在した。



余越保子『BELL』 photo by Ian Douglas



余越保子『ZERO ONE』 photo by GO

(2) 地域交流プログラム

ア JCDN「若手振付家とダンサーのためのプログラム」

＜ダンス&プロセス【ファシリテーター:余越保子】＞ 公開稽古

(ア) 日程

平成 29 年 12 月 27 日 (水) 午後 4 時～

(イ) 場所

城崎国際アートセンター

(ウ) 料金

観覧無料

(エ) 申込み

城崎国際アートセンターに電話またはメールで申し込む

(イベント名、代表者氏名、人数、連絡先が必要)

(オ) 託児サービス

12 月 20 日 (水) までに城崎国際アートセンターへ電話で申し込む

(対象：満 1 歳～就学前まで)

《参考》

1 プロフィール

余越 保子 (Yasuko Yokoshi)

京都在住。1996 年より NY を拠点に活動。2003 年と 2006 年にベッシー賞 (NY ダンスパフォーマンスアワード最優秀振付賞) を連続受賞。2009 年-2013 年、NY の The Kitchen のキュレーター、Movement Research のボードメンバーを務める。2013 年に日本で初めて制作した『ZERO ONE』(JCDN「踊りに行くぜ!!」II (セカンド) vol. 4 委嘱作品) を「鳥の演劇祭 7」にて翌年上演。2015 年、NY の Danspace Project にて同作の英語バージョンを発表。NY タイムズ紙の批評家による 2015 年ダンス・ベストテンに選ばれる。Impuls Tantz danceWEB Scholarship Program のメンター、京都造形芸術大学舞台芸術学科や同志社大学国際教育インスティテュートにて舞台表現 (振付) の非常勤講師、ArtTheater dB KOBE 主催国内ダンス留学の振付家養成の講師を務めるなど、若手アーティスト育成を自身の芸術啓蒙活動の一環としている。

〔問合せ〕 豊岡市環境経済部大交流課 TEL 0796-21-9016

事業内容については

城崎国際アートセンター TEL0796-32-3888